

貸出用

人口問題研究所
研究資料第五号

昭和二十一年九月十七日

公衆衛生上於上

戰後養成問題

原 著

American Journal

of Public Health and Nutrition Health

Volume 36 May 1946 Number 5

George T. Dumares Dr. PH. T.A.P.H.A.

厚生省 人口問題研究所

人口問題研究所
研究資料第五号

昭和二十一年九月十七日

公衆衛生上於上場 戰後養成問題

原 著

American Journal

of Public Health and Nation Health

Volume 36 May 1946 Number 5

George T. Putman Dr. PH. D. A.P.H.A.

厚生省 人口問題研究所

人口問題研究所
研究資料第五號

昭和二十一年九月十七日

公衆衛生上於上 戰後養成問題

原著

American Journal

of Public Health and Nation Health

Volume 36 May 1946 Number 5

George T. Pinches Dr. PH. T.A.P.H.A.

原生省 人口問題研究所

公衆衛生に於ける戰後叢文問題

原著

American Journal of Public Health

First National Health, Volume 36 May 1946

Number 5 George T. Palmer Dr. D.H.

F.A.P.H.A. ヨツヤ讀

公衆衛生院によると最近魔復せられた一つの手紙は一部今示せば次々如くである。
「どうぞ私に一つの十分なぞと一時的公衆衛生に於ける地位。これは軍隊を解除された
とする醫者に利用せらるた様な一覽表を送り下さ。私は小児科醫です。さて公衆
衛生の仕事につきたいと想つてゐるもので」と。

又別の手紙は次々如く示してゐる。(これは硫黃島からもどりある)。

私は三年以上海軍の病院隊に仕へた。此期間私は海軍軍醫學校でマラリヤ病
療學の教育課程を受けた。私は海軍一五ヶ月にマラリヤと流行病の管理單位を得
て仕事をして來る。私は六年、大學教育を受けた事が有ります。貴男が私
に送ってくれる事の出来る報酬即ち私が出來公衆衛生に於て一生懸けて計畫する事

支援助する様に一切の報告は非常に有難く思はれました。

此水等の手紙の中から機知在此の通り手紙は何故軍艦總監が戦後公衆衛生職員の教育に關して委員会を命ずる事が必要であると信じてゐるが、若干の理由を申してゐる。最初のもの内本體からおつまある。彼は公衆衛生分野に立ち候る事を欲してゐる且し何處へ立つ道路は何であるか、第二、手紙、薬剣者の仲間、若干の軍科大學教育を持つた薬剣科のものが來たものである。第三、間彼は大變實際的として有益な仕事、即ちマリア、取締りに専念して來たのである。彼は民間の公衆衛生の何處に當らざらつてゐるか、何かある方迄で我等は斯る經驗と救助する事が出来るのであるが、マリア問題、一つの委員會に於て衛生係連絡を彼に求めます可ぎでありますか、或ひは大陸上に艦を彼の駐在地を取れる可ぎでありますか、國內の状態では何等マリア問題における彼の才能は開拓するに最も必要とせらるゝのである、そして南北地域、若干の地域で、鳥の鳥類を研究する所には彼は其の土地の居住民と互通はねらぬいえども何が有るだらうか、船の船の學校へ歸ることに決めればその召集狀、權利によつて若干の財政的の援助、即ち一年に五百弗までの授業料、一月九十弗までの生活費を

得る事が出来ず、然して妻と二人の子供にて、彼は正に参考へねばならぬ、薬學者達が生涯にて公衆衛生の學校で專門的の教育を必要とする、小児科醫の人にも多く惠まれたものである。彼は召集狀の權利ある財政上の援助を持つばかりでなく、又國家が專門的の教育に関して文書を得るとして、一月最高二百五十弗まで召集令狀の權利の費用を追加するのに使用せしれ得る政府の援護金を得る隊に入つてゐるのである。然し彼は此の援護金に對して過裕する國家の又は北方の保健所に先づ任命せしれに違ひない。國內に於てそれは、一々必然目失する様子空虚があるが、不知れどであらう。要して例へば一つ空虚があつて、でも彼の國內狀態は公衆衛生の學校に於て醫者を教育する事に對しての資金を要求しなかつあらう。では何が？

公衆衛生の仕事は一つある續いて起る事柄是れ後に起る可るものに對して援護金を與へる事が出來ないのであらうか、否、
この援護金は州に指定せしれものに對してである。若し國家が教育に對して資金を要求しないなら公衆衛生事業が教育の為に此等の資金を使用する何等の方法がない。斯る自然が重要な事と照會すれば斯の計畫に於てその事業を勃起し、ある公協事業やアメリカ公協事業協会へと入

て来る何百と言ふ人が物語る所、此等の手紙によて起きた諸問題の解決は一層重大である。彼等はこの國の國立や地方の保健所が絶対的にも教育され個人が必要としてゐる理由で重くある。公衆衛生事業は一九四五年、更に此等の保健所にてその調査を行なた。永田、三万七千の設けられた所現在に至り六千五百の空所がある事で甚だ憂いである。此等の空所の四五%は軍隊への俸仕へと出された前々雇傭員で占められてゐる。残る空所凡そ三千六百は新の人員を求めてゐる。國立又は地方の保健所へ求めてゐる新の人の中で二千人は公衆衛生看護員で四十五人は特別な会野に入ける公衆衛生職員を専門職員で一百四十人は公衆衛生技術者四百人は研究員をして三百人は技術者以外の衛生員である。次に以上示したよりも更に多く、新の人员が必要である。保健所に働く公衆衛生員は毎年很多が停年に達するに一軒で退職する。そしてもつと若の人员でさへも二三の理由で離脱此の仕事場を去つてゐる。斯くて我々は二年の交替を必要としてゐる。その正確なる数字は未知であるがその最小限では少くとも千二百人である。以上は公衆衛生の仕事を拡張するに一軒で必要とせらるるのであらう。新の人員を含んで居らず、又自由な健泰な行為や學校衛生の仕事を

於て必要とせらるゝ新人員の新入は文部省學務局によらず遂行されてゐる。

斯くて前之調査によて是舉事は如何國立や地方の保健所で明らかに必要とせらるる三千六百の新人員ヲ代りに公衆衛生が担当するる新人員の金額額は殆んど六千四百である。此の國で遠く離れた軍艦又は硫黄島、冲縄、アリビラハワイ其の他の場所から此等の手紙が裏であると言ふ理由は此の現在復興時期が公衆衛生に対する新会員に先例のない好むを提供しておるからである。之等の男女婦に里科大学や病院實習医学生、歯科、看護、技術等の諸学校を直接に軍務に入れて行た人は彼等の歸來の生涯にて瀬戸際に置かれてゐる。現在は觀近代化の平和の時期と戦争時期との間の分界線である。何を爲すべきか今迄は熟練家に公衆衛生の生涯の必要性と注意とを知らしむ可也唯一の時である。然し公衆衛生は主に専門的に教育された人を呼んでゐる。この分野に突き入った教育の年数が其の一つとして進歩を樂むに待す機会が増大する。

家族が増大した出費が其地能力の分配事を解決する事に増大するにつれて彼自身が失敗を重ね見出さぬ。尋問的の教育は出世の助けとなり昇進を容易にするであらう。既に教育學校教育に対する一つの推動力ある。召集令狀の権利はその財政上を助けるし

國立や地方の保健所の従事員に対するは國立に対する政府被護金又は事務的給付費を助けてあらう。そこで國立や地方の保健所に令達に決して雇用料を支拂ひて此の方面に入りたいと希望するが、其後から出で許り、男女たゞて斯る被護金は被護範囲に利用せられてゐる。住宅の問題、個人の地位上終身の現在の主席の教及特殊の状態、医療等の教育行政等の利用を得る基金に斯る意象を想起せしめば、既に教育者としての教育資金が出来ました際用盡する事ある事である。此等の障害に付く時、爲に、私的の基金が次々三年間継続して被護の助力と資す様に要する事であるのであるが、これが節支費問題の教育費用開へと熱心に提出願者の秩序正しく流れが阻害され、様にする事と新企劃の他、既に存する好都合を3時間、十分存する好都合が浪費され、様にする事である。多くものが教育費用開へ収到したとすれば、これに計して席が取る事であるが、我等の負担を吸収する又は収容力は持てぬものであらう。

公衆衛生、學校、協会に於ける八ヶ公衆衛生學校の収容力は公衆衛生の岸士又は博士の学位を求める志願者としては五百人以下の学生であり、短期間の課程にて食事、宿泊、学費を負担する事である。學位志願者は異なり、教育に対するは五百人以上のものであると見積る事である。學位志願者

の
少體會上、賈榜何處の三年間では一年に六百人と見積らるゝ。さう後日幾人
輕減するであります。これは特別職務の保健職員、管理人として年々教養セラる可き三百六十
人、監督を含めてゐる。國立や地方の保健所の外でも新職員にて充たされ、可く養成
せられる公衆衛生に於ける現所は約三千である。二ヶ數は地方教育會議や自効的の行
為の事ならず、國立及び地方の保健所でその地位をめぐり云居る看護婦に對する
置換へ至一諸にすれば三千五百に達する。二万數は年度前に補充せらる可き場所の數
である。公衆衛生看護婦の學校がすぐそ前年に毎年三千乃至三千の看護婦を
教育すべき仕事を直面せらるゝ。僅て監委員會は一方で自復員したる
鍊家と他方の教育訓練と仕事との間に於ける直接的な關係をたてる所く努力し
ながら一層推進する事を一力働く。然し斯の關係を作らる事は充分でない。事實は
三の訓練問題そのものが多く思想を受けるものと信じてゐる。とくに種類の訓練か
どの位の訓練が、ナガラミックな專門的訓練は少くとも醫學者にて訓練の方
の期間によって先在の較る可きであります。此處で一時的に一つの國立や地方の保健所で監
督下に於て行政上の責任はなく任事をする訓練者はその任事の感じを得る爲に

その問題正解で、そして彼のその仕事の好きに在るがどうかを見つ一つを経験を持つ事が出来
る。此處では又可能なる度量が軍門的公衆衛生教育に於て彼が正に更に投満する
丈の價值があつてどうか正思ふ爲に彼の將來の前途業員を把握する事が出來る。アカデミック
卒専門的訓練は本質的不十分である。然して私は其以此正る生活である。研究保健
醫官は公衆衛生に於て彼の學三事と接觸し、ある一方多く彼は彼が遭遇するも
知能は、海図に記入せらるて又記入せられて居る、水流、何れもの中でも深く方法論で
理論的知識を要へなくてはならぬ。然る現在の保健所で編纂室管理の下は暫くの間は實
際には該学者が彼自身の仲間の長となり彼の舟の主人へ解放せられる前に
實際の立場と現實の保健管理の波浪にしままうかと言ふ事で一つ試せを持つこ
とはよいか考へては在りのではあらうが、この實施訓練には甚ある植物工藝学の如き
建物と保健管理の行政上の職業との間の連絡を滑らかにするものであつて、四軍科
大學を出て卒業の塔の中で何が行われてゐるかと言ふ事でさへも委員会によつて
論議されてゐる。公衆衛生の學校では児童事務と教會工作可ぎてあらうか？
数年前のアカデミックは詳細の研究後公衆衛生委員会の義務

は偏重的の管理的である。行政的より個人的である様に思はれると論じた。

保健室の訓練に於ては更に進んで次の如く述べてゐる。

（此等の義務は最も廣汎する範囲を持つ課程にて優先權を持つであつて最も廣く至り最も学ぶのに難い）天等が實に起る時は決定的に重大であると

軍醫西恩藍委員会は、第一には公警察生は二つ（學校の課長と會長）の保健教官（以教育や學校教官）人員を有す。業務管理、警察的達成調査の監理、即ち監理の監査の問題は今尚は課程に於て適當である。其へはれわれ有りねと言ふ感である。公警察生の學校は單に他より学生の才をもす凡ての州多くが外國から出て來た學生に如いては延續する服務を遂行した。天等の學校は國民に対する一つの仕事であるのである。何故なら天等の學生は主として國民の健康を保護する事に公衆的位置に於いて訓練せらるべきからである。天等は外國の以へられてゐる指揮に對する訓練、於て上級圓錐圓錐に寄與してゐる。以下それには凡ての等級の學生にて年一千歩、工夫して天等の能力と能程を發揮せらるべきに學校を水自身へ直接接觸せられたる政府の援護金は丁度正當化され得であらう。次に數

月一終て日我より先に立つた三月仁宗が薨る。死後は政府州及び地方の水準上に了、
公的・私的の建設運動の間に最も資源を協力を要求する。公衆衛生の隊校、
船、其件は一つの必要性である。緊急問題に應する事等、専門金よりの財政上の
維持が必要である。既にこれらは増置は未だ數多くはなく、我より有望な道程は
あると言ふ事と示すに十分な結果を齎し始め、かる。又別の手紙、即ち招集解除マツ
此の附書が、この手紙は既に、既に運行してゐる。正二十二年の實例である。

「公衆衛生、學校で私の手紙にて理せられた私を教員として其處にて學校へ行
くべあらうと言ふ事、事は禁じ、私が學位を得た後は再び更に注目を求
めて置男は手紙を書きたいと思つて居ります。」

「多當附文にて以て當圖にて、建築家と教員訓練との間一直通したが關係が打建
て立てるつていう。(終)

篠崎技官